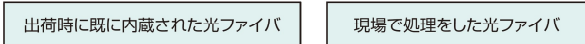
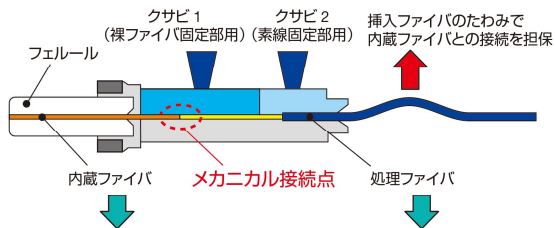
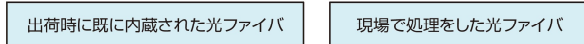
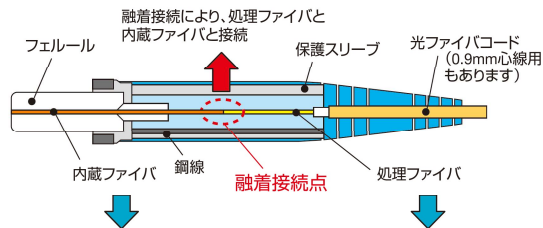


現場組立光コネクタの種類と使い分け

FAST® シリーズ



FuseConnect® シリーズ



種類	FAST® シリーズ	FuseConnect® シリーズ
接続方式	メカニカルスプライス	融着接続
特長	光ファイバの基本工具と簡単な治具で組立てられます。	融着接続機を使用するため、接続部分をモニタで確認しながら組立てられます。
おすすめ適用箇所	<p>■ 加入者周り 広範囲に分散した場所で、1箇所あたりの取付数が少ない場合に適しています。局舎内でも応急復旧などには便利です。</p>	<p>■ ビル、局舎、データセンタ内 一つの場所(限られた範囲)で多数の取付を行う場合に適しています。</p>
作業のポイント	<p>正しい組立て方法のトレーニングが重要です。 工具のメンテナンスも重要です。</p> <p>① 挿入した光ファイバを確実に突き当てる。 ・ 光ファイバの口出し長さは手順書の指示通りに行う。 ・ 光ファイバの“たわみ”によりファイバの突き当てを確認し、“たわみ”を保持した状態でクサビを抜く。</p> <p>② 素子内への異物の巻き込みを防止する。 ・ 挿入する光ファイバを無水アルコールを付けたコットンでよく清掃する。 ・ 挿入するまで、挿入作業中に光ファイバが他のものと触れないように扱う。</p> <p>③ 挿入する光ファイバの端面を良好なものにする。 ・ 整備された適切な工具を使用して光ファイバを切断する。</p>	<p>基本的に融着接続作業と同様です。 融着接続機を取り扱える方なら組立てミスも少なくなります。</p> <p>① 加熱補強器の設定を手順書に記載の FuseConnect 用の設定にしてください。 ② 補強スリーブを融着点に被せる際に、チューブ端面とフェルールのフランジ部分との間に隙間が無いようにセットしてください。 ③ 補強スリーブの中央が加熱器のヒータの中央になるようにセットしてください。</p>